

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	要望事項	要望事項（文書回答）の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	千歳町自治会	市街灯の新設について ① 国分区内 4ヶ所新設要望 ② 出雲区内 1ヶ所新設要望	<p>公衆街路灯の新設設置につきましては、毎年多くの自治会から設置要望があり、小中学校の通学路や公道を最優先として順次設置対応しているところです。今年度についても、市内全体の要望箇所を取りまとめ、優先順位を決定して公衆街路灯を設置してまいります。</p> <p>設置実績(令和元年度) 市全体（公衆街路灯）38基 （内コミュニティ助成 12基） 千歳町（公衆街路灯）2基 （内コミュニティ助成 0基） ・市道南所1号線(出雲区) ・市道江島里1号線(江島里区)</p>	まちづくり推進部事業担当部長	③検討	文書回答のとおりです。
2	千歳町自治会	市道の補修工事について ① 市道平松1号線の補修(毘沙門区) ② 市道江島里3号線の補修(江島里区) ③ 市道観音俣下三日市線の補修(中区) ④ 市道北所1号線の舗装修繕(出雲区)	<p>道路維持修繕工事の要望については、市内各所から数多くの要望をいただいております。実際の修繕については、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しており、今回の要望箇所の修繕についても、要望事項の優先順位もふまえながら、対応について検討したいと考えております。</p> <p>① 市道平松1号線は、道路幅員が狭小で標準サイズのアスカープの設置が困難であるため、通行に支障とならない方法について検討を行います。 ② 陥没及び路肩の破損箇所については、乗入れ部で車両の乗入れによる影響もあるため、側溝の構造も含め検討を行います。 ③ 当該箇所の舗装修繕については、昨年度より修繕要望を頂いていたため、7月13日に完了しました。 ④ 当該区間については、舗装の経年劣化が見受けられるため、舗装修繕の検討を行います。(部分的補修もしくは、年次的に全幅補修)</p>	まちづくり推進部事業担当部長	①:③検討 ②:③検討 ③:①実施 ④:②実施 予定	①文書回答のとおりです。 ②文書回答のとおりです。 ③完了しました。 ④令和2年度、実施予定です。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	要望事項	要望事項（文書回答）の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	千歳町自治会	道路の整備及び市道認定について (七福神めぐり道路の整備)	<p>七福神めぐりの道路整備については、川東地区の恵まれた自然や価値ある歴史・文化を連携し、観光振興と地域の活性化を図るため平成14年度まで事業に取り組んできた路線ですが、社会情勢の変化もあり、平成15年度から地元の御理解を得る中、事業休止しているところ です。</p> <p>七福神めぐりの整備計画に係るルートについては、地元安全・安心のまちづくり推進会議において、効果や実現性の検討がなされ、市道だけでなく里道や民有地も活用したルート設定となっているところであり、実際の整備においても生活道路の整備や既存道路(市道・府道)の有効活用も視野に入れ、地元とも調整を図りながら、検討の必要があると考えています。</p> <p>なお小口区においては平成26年度から、七福神ルートの一部にも成り得る市道美濃田平野線外1線の道路改良事業に取り組んでいます。</p> <p>【参考】 ○市道美濃田平野線外1線道路改良事業 事業期間 平成26年度から令和5年度(予定) 事業延長 L=420m W=5.0m 事業費 C=98,000千円</p>	まちづくり推進部事業担当部長	③検討	文書回答のとおりです。
4	千歳町自治会	府道バイパスと府道25号を含む農道の道路整備(道路法面への防草シートの設置)および市道認定について	<p>昨年度に府道亀岡園部線(千歳北工区)が事業完了し供用開始されたことから、本路線の重要度が増したことは十分理解しております。</p> <p>また、府道整備に伴い、公安協議や舗装等の再整備も行われていることから、今年度市道認定に向け検討して参ります。</p> <p>なお、農道の法面については、従来通り地元で管理をお願いいたします。</p>	まちづくり推進部事業担当部長 産業観光部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	要望事項	要望事項（文書回答）の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
5	千歳町 自治会	道路の整備及び市道認定について (市道美濃田平野線整備促進)	<p>市道美濃田平野線外1線道路改良事業は、千歳町と旭町の集落間を結ぶ主要な生活道路である市道美濃田平野線が幅員狭小で離合も困難であることから、道路拡幅に向け平成26年度より事業化を行いました。</p> <p>工事は府道亀岡園部線側より順次実施し、現在、事業延長420mのうち80mは完成、さらに40mは片側だけの工事が完了している状況です。しかし、財源となる社会資本整備総合交付金の配分が限定的で、工事が進められない状況となっておりますが、市としては現在、片側だけ完成している40m区間について早期に完了するべく、現在交付金のみならず、国や府、関係機関等協議を行い、財源確保に努めているところです。</p> <p>また、残区間の300mについても順次事業が進められるよう今後とも財源確保に努めてまいります。特に残区間のうち、中ノ谷川の渡河部については用地調査において近隣で進められる京都府の砂防事業とも協議、調整を行い、円滑な事業進行を図ってまいりたいと考えております。</p>	まちづくり推進部事業担当部長	①実施	市道美濃田平野線外1線については交付金の配分が限定的であることから、事業進捗が困難な状況でしたが、先般、別財源を確保でき9月議会において補正予算の承認も得られたことから、今年度L=40m区間の築造工事を実施します。(3月8日施工業者決定予定)
6	千歳町 自治会	<p>谷間からの出水対策</p> <p>① 蔵宝寺東の山麓の谷間からの出水対策(江島里区)</p> <p>大雨のたびに谷間に出水する。素掘りの水路があるが機能を果たしておらずあふれた土石流が民家に流入する。谷間に治山ダムの要望をしているが、実現には至っていない。大雨のたびに近隣民家は不安であることから出水を処理できる水路整備などをお願いしたい。</p>	<p>山間部から流出する土石流対策として治山ダムを設置し、土砂を堆積させ荒廢地の傾斜を緩くすることで、溪流による山腹などの浸食を防ぎ森林の崩壊を防止するためダム設置は有効であると考えますが、山間部での水路整備は対応いたしかねます。</p> <p>市としましては、治山ダムの新設を引き続き京都府に強く要望してまいります。</p>	産業観光部長	④要望	文書回答のとおりです。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	要望事項	要望事項（文書回答）の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
7	千歳町自治会	谷間からの出水対策について ②北谷川の河道整備(小口区) 下流域の流末処理について早期の事業化をお願いしたい。	<p>砂防河川である北谷川につきましては、京都府において平成23年度に課題解決に向けた調査検討が行われ、流末処理の問題につきまして、千歳町小口地区の圃場整備で整備された排水路を経て、平の沢池へ流下させることで、千歳町、馬路町自治会の了解をいただいたところです。</p> <p>なお、京都府による砂防事業は、市道美濃田平野線より上流域である砂防指定地内のみの実施であり、市道より下流域は本市で整備を行うこととしております。</p> <p>北谷川の事業実施にあたりましては、上下流の整合のとれた計画策定、工事施工が必要であり、京都府と連携した取り組みが必要であります。危険性、緊急性などの優先順位の高い箇所から整備することとしているところです。</p> <p>本年度、京都府が実施予定の砂防事業(土砂災害対策)箇所は、千歳町千歳地内の中谷川において、設計、用地買収等を実施すると聞いているところですが、本市といたしましても、当該北谷川につきましても出来る限り早期に事業着手いただくよう京都府へ働きかけてまいります。</p>	まちづくり推進部事業担当部長	④要望	文書回答のとおりです。
8	千歳町自治会	防火水槽の漏水補修(国分区) 国分区坪井地内にある防火水槽の壁にひび割れがあり漏水していることから改修をお願いしたい。	<p>今回の要望内容について、現状を確認しましたところ、若干、壁面に滲(にじ)みが認められましたが、減水は認められませんでした。</p> <p>本市では、消防水利の基準に基づき、消防水利が不足している地域や自治会からの設置要望があった地域等において、消火栓のみに偏ることのないよう考慮し、計画的に防火水槽(耐震性貯水槽)を設置しているところです。</p> <p>なお、昨年度におきましては、耐震性貯水槽を2基設置したうち1基(事業費7,282千円)は、千歳町国分地内に設置しております。</p> <p>【参考】千歳町防火水槽(貯水槽) 設置数 19基(公設15基、私設4基) 千歳町の消火栓 設置数 63基</p> <p>今後、防火水槽の移設については、市内全域の防火水槽(公設539基、私設230基、合計769基)の実情等を考慮し、地域の協力をいただきながら引き続き検討しますので、ご理解をお願いいたします。</p>	総務部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	要望事項	要望事項（文書回答）の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
9	千歳町自治会	旧千歳簡易水道施設について(中区) 中区内にある第一配水池が老朽化している。直下に金光寺もあり安全面を考慮して、調査の上、その対応について検討を願いたい。	簡易水道事業の上水道統合の際、存置施設としていた施設ですが、現場を確認したところ、配水池を取り囲む石積みに亀裂が生じている状況です。 現地パトロールを定期的に行い、状況確認に努めます。	上下水道部長	①実施	点検票を作成し、毎月、1回以上の点検を行い、状況確認に努めます。
10	千歳町自治会	京都府への後押しについて ① 治山ダム新設 ア 国分区石松 イ 毘沙門区北谷及び中谷 ウ 江島里区北山	山間部から流出する土石流対策として治山ダムを設置し、土砂を堆積させ荒廃地の傾斜を緩くすることで、溪流による山腹などの浸食を防ぎ森林の崩壊を防止するためダム設置は有効であると考えます。 当課としましては、治山ダムの新設を引き続き京都府に強く要望してまいります。	産業観光部長	④要望	文書回答のとおりです。
11	千歳町自治会	京都府への後押しについて ②中谷川の整備促進	中谷川の砂防ダム下流から高杉橋までの約230mの間につきましては、従来から地元要望や府民協働型インフラ保全事業においても要望をいただいていたところです。 このことから、地元関係者の皆様のご尽力もあり、ようやく平成29年度から京都府によりまして測量及び概略設計など事業化に向けた準備をいただき、昨年度(令和元年度)においては、地元への事業概略説明及び流路工の詳細設計が実施されたところです。 今年度におきましては、用地買収や橋梁詳細設計等を実施する予定と聞いているところであり、本市といたしましても、引き続き京都府と連携しながら早期完成に向け、協力してまいりたいと考えております。	まちづくり推進部事業担当部長	④要望	文書回答のとおりです。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	要望事項	要望事項（文書回答）の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
12	千歳町 自治会	京都府への後押しについて ③府道亀岡園部線の江島里区内の交通安全対策(追い越し禁止区域の設定)	<p>【基本的な考え方】 府道亀岡園部線につきましては、亀岡市と南丹市を結ぶ桂川左岸地域の骨格をなしている幹線道路であり、亀岡警察署に確認しましたところ、追い越し禁止区域の指定については、道路環境(幅員、見通しの良し悪し等)や通行車両の実勢速度等を踏まえ検討されると聞いております。 追い越し禁止区域の指定については、今年度の府民協働型インフラ保全事業を提出していただいております、亀岡警察署等の関係機関に対し、強く要請していきたいと考えております。</p> <p>【今後の対策】 追い越し禁止区域の指定については、今年度の府民協働型インフラ保全事業を提出していただいております、本市としても実施されるよう亀岡警察署や道路管理者である京都府等へ強く要請していきたいと考えております。 通行車両に対しては、効果的な対策として、昨年度も亀岡警察署で実施していただいた速度超過の取り締まり等を、亀岡警察署に対して定期的の実施していただくよう要請するとともに、地元の方々をはじめ、関係機関等とも協力しながら啓発活動についても実施していきたいと考えております。 今後も、セーフコミュニティ認証都市として、関係機関等との連携の中、運転者に正しい交通ルールやマナーについて啓発活動等を通して周知するとともに、交通事故を未然に防ぐための対策を行い、安全・安心なまちづくりに努めてまいります。 また、本市では、日常生活の中で決められた速度や交通ルールを守りながら安全走行(セーフティドライブ)に努めていただくドライバーを募集し、交通安全の緩やかなネットワークを広げることで、交通事故「0」を目指す、かめおか「セーフティドライブ」プロジェクトを進めており、今後も周知や啓発を積極的に行いますので、皆様のご協力もお願いいたします。</p>	総務部長	⑥その他	昨年7月、9月に自治会役員等の皆さんと啓発活動を実施させて頂きましたが、今後も定期的に交通事故防止に向け啓発活動を行ってまいりたいと考えておりますので、御協力いただきますようお願いいたします。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	要望事項	要望事項（文書回答）の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
13	千歳町 自治会	京都府への後押しについて ④府道亀岡園部線の延伸(小口地域 から平野沢池交差点)	<p>府道亀岡園部線の未整備区間となっている千歳町小口地域から平の沢池交差点までを整備することにより、農業集落道を経由して、保津橋から平野沢池(千歳町小口地域)までが繋がることとなります。また、令和2年2月7日に千歳北工区の供用開始がなされたこともあり、その整備の必要性が益々高まっているものと認識しております。</p> <p>本市としましては、川東地区全体の道路ネットワークや、京都府道と亀岡市道の道路ネットワークの役割分担からも、平野沢池までの追伸は不可欠であると考えているところです。</p> <p>つきましては、沿線自治会で構成されている「亀岡園部線整備促進協議会」からも当該区間の事業計画等の事業具体化の促進について京都府に要望されておりますので、本市も地元とともに京都府へ事業化に向け働きかけてまいります。</p>	まちづくり推進部事業担当部長	④要望	文書回答のとおりです。